

令和2年度潟上市商工会戦略・施策・事業評価結果【令和元年度分】の概要

潟上市商工会(以下、「本会」という。)をはじめ、県内21商工会と県連合会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」(以下「プラン」という。)は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。

本会においても、地域内の実情に即した独自のアクションプログラムを展開しております。

このプランは成果を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などアクションプログラムの進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組に活かす仕組みとして評価制度を導入しています。

令和元年度のアクションプログラムの進捗状況について、戦略、施策、事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。



1 評価の実施

評価は、プランの体系を成している5つの戦略、9の施策、21の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため、「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や事業等の必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度評価を実施します。

また、評価結果については評価委員会を設置し、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取組を通じて、改善点を今後の商工会活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて常に見直しと改善を行いながら、アクションプログラムの着実な推進と経営支援活動の一層の拡充につなげていきます。

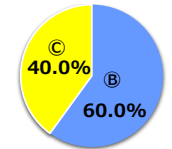
2 評価結果の概要

■ 評価結果

評価結果は次のとおりであり、アクションプログラム全体としては「概ね順調」に推移しています。

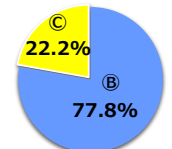
| | | | |
|-----------------|-----------|-------------|--------------|
| 戦略評価：5戦略 | ①(順調) 0戦略 | ②(概ね順調) 3戦略 | ③(一部未達成) 2戦略 |
|-----------------|-----------|-------------|--------------|

5つの戦略のうち、「プロ集団の商工会」戦略、「機動的・効率的な商工会」戦略、「環境変化に強い商工会」戦略の3つが「概ね順調」に進んでいます。③評価となった「事業者が主役の商工会」戦略についても、一部の事業を除けば、「概ね順調」と評価できる実績となっています。



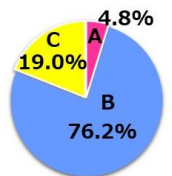
| | | | |
|-----------------|-----------|-------------|--------------|
| 施策評価：9施策 | ①(順調) 0施策 | ②(概ね順調) 7施策 | ③(一部未達成) 2施策 |
|-----------------|-----------|-------------|--------------|

9の施策は、②評価の割合が約78%となり、計画通りに進んでいます。特に、重点推進施策でもある「解決策提案による個社支援の強化」施策では、経営発達支援計画に基づき、課題に応じた支援策の検討から解決策の提案を行い、経営計画策定及び各種補助金申請支援が59件と、目標を48%上回る達成率となりました。



| | | | |
|------------------|-----------|--------------|--------------|
| 事業評価：21事業 | A(順調) 1事業 | B(概ね順調) 16事業 | C(改善が必要) 4事業 |
|------------------|-----------|--------------|--------------|

21の事業では、特に「事業承継」に関して計画策定支援が12件となり、昨年の5件を大きく上回る実績となりました。また、「共済加入促進活動による手数料の確保」事業では、商工貯蓄共済の加入促進を積極的に行った結果、保有口数が目標を14口上回り、全県で唯一純増実績を達成した商工会となりました。



■ 評価結果の活用

評価結果は、アクションプログラム全体の方向性や今後の展開を検証する材料や推進方策に反映させるほか、次年度事業の企画・立案、第2期商工会アクションプログラムの策定等に活用します。